

デイケア通信 2025年 10月号



就労準備プログラム「ステップ」

「いつか働きたい」「働くための準備をしたい」とお考えの皆さん、デイケア桜の咲く丘では「就労準備プログラム ステップ」を開催していることをご存じでしょうか?今回はその紹介をしたいと思います。9/22(月)から始まり、全 8 回連続して学ぶプログラムで 12/1(月)が最終回です。

「仕事をしたいけれど自信がない」「仕事への焦りがある」「仕事をするために何を準備したらよいか」「自分にあった働き方はあるのか」など仕事に関するさまざまな思いを持つ方を対象にしたプログラムです。参加メンバーとともに資料を読み意見交換、話し合いをしながら学んでいきます。

内容は「働くために必要なことは」「仕事に対しての自分の思いを確認しよう」「障害は開示する?開示しない?」など毎回テーマがあり、実際に作業活動をして集中力や持久力を確認することもあります。最終回では地域の就労移行支援事業所へ見学にいく予定です。

今回の参加者は8名で年齢も性別も様々です。デイケアに来られてまもない方や3年以上たつ方、就労経験がある方もない方もおられます。ここでは3回目に実施した「障害を開示する?開示しない?」でのお話を紹介します。

『障害を開示する=オープン就労』、『障害を開示しない=クローズ就労』について説明し、それぞれのメリットデメリットを挙げました。

皆さんの意見には「障害をオープンにしていたら通院で休むときも休みやすい」「オープンにしたら仕事の幅が狭まるかも」「障害をクローズにしていたとき 昼食後の薬をこっそり飲むのが困った」「クローズの方が差別とかされず普通に接してもらえる」などありました。

意見交換をする中でそれぞれ今の自分と照らし合わせて考える機会になり、感想では「迷っていたけど・・今日の話でオープンがいいと思った。今まで頑張ったらできると思っていたけど自分の障害の特性をみたらオープンがいいと思えた」「アルバイトの時に"早くして"っていわれて頑張ってたけど限界も感じた。今度は無理せずオープンにしようかな」とそれぞれの変化もみられました。

就労準備プログラム「ステップ」は約半年に一度、3 か月を通じて開催しています。一緒に就労準備をしてみませんか?初めての方も大歓迎です。ご参加をお待ちしております。

☆ ありまこうげんホスピタル デイケア 桜の咲く丘☆